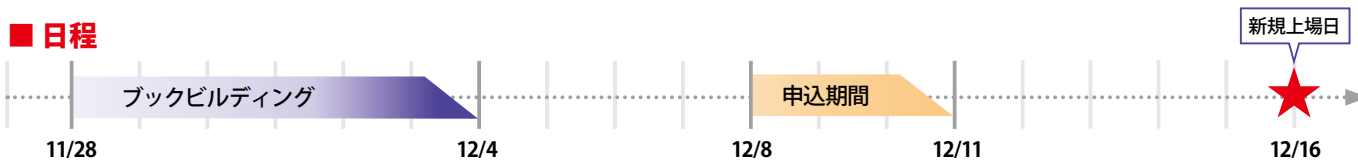


IPO銘柄 SFPダイニング (3198・東証2部)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3198	100株	公募: 710.00万株 売出: 0.00万株 (OA35.50万株)	1,740円~2,040円 (27.9倍)	みずほ証券

■ 日程



「磯丸水産」や「鳥良」など居酒屋を中心にチェーン展開

■ 事業内容

居酒屋を中心とした飲食店事業を手掛ける。手羽先唐揚げ専門店「鳥良」、海鮮店「磯丸水産」を主力に、関東、関西に9業態、113店を展開中(14年9月末現在)。当初は「鳥良」が中心だったが、09年に「磯丸水産」をオープンしてからは「磯丸水産」を中心に开店。「磯丸水産」は「磯丸浜焼き」として、卓上のコンロで来店客が新鮮な魚貝を自分で焼いて食べるというスタイルが人気となっている。このほか、手軽に「鳥良」のメニューを楽しめる「鳥良商店」、鉄板焼きの「鉄板二百℃」なども展開。スペイン料理、味噌煮込みうどん、洋食など、幅広い分野で店舗を展開している。飲食事業の単一業態。

■ 特徴

筆頭株主は他業種展開に特徴を持つ、東証1部上場のクリエイティブ・レストランズ・ホールディングス(以下、クリレスHD)。13年4月に資本提携を行って親会社となった。上場外食企業同士の親子上場はめずらしいが、クリレスHDは郊外のショッピングセンター内が中心でSFPダイニングは繁華街が中心。相互に経営の独自性を維持しながら事業の展開を行っていく。

アナリストコメント

■ 定量分析

15年9月期の非連結経常利益は前期比58.9%増の31億5,000万円を計画する。「磯丸水産」を中心とした新規出店の加速によって収益の拡大の継続を見込む。「磯丸水産」以外の店舗では不採算店舗を中心に閉鎖も行っており、収益力の向上も進む見通し。

■ 定性分析

急速に店舗を拡大させており、業績面にも企業の勢いが表面化しているものの、外食はIPOマーケットで人気の高いセクターとは言い難い。親子上場案件であることや、初値買い人気の高まりづらい東証2部上場案件であることなどを背景に、事前の注目度は高まってはいない。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約152億円。吸収金額が大きいほか、12月16日は5案件が同日上場するため、初値買い資金の分散が想定されることもネガティブ。公開価格近辺での初値形成となりそうだが、業績成長率の高さは魅力的であり、初値形成後の動きには注目しておきたい。(小泉健太)

■ 類似企業

SFPダイニング(3198・東証2部)	予想PER27.9倍 (仮条件上限)
クリエイティブ・レストランズ・ホールディングス(3387・東証1部)	予想PER21.4倍
エー・ピーカンパニー(3175・東証1部)	予想PER14.4倍

■ 引受証券

みずほ証券、大和証券、野村証券、SMBC日興証券、SBI証券、いちよし証券、岡三証券、SMBCフレンド証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年9月期(実績)	15,442	12.1	1,359	54.5	605	2.5倍	28.8	—
14年9月期(実績)	20,097	30.2	1,982	45.9	1,178	94.7	56.1	—
15年9月期(会社予想)	28,630	42.5	3,150	58.9	1,950	65.5	73.2	—

※13年9月に株式分割(1株→1,000株)を実施。13年9月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年9月期	21,014	10,532	2,227	48	98.1	21.1	11.4
13年9月期	21,000,000	10,148	1,902	48	90.6	18.7	29.3

※12年9月期および13年9月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	クリエイト・レストランツ・ホールディングス	19,634,300	86.48
2	SFPダイニング従業員持株会	290,100	1.28
3	佐藤 誠	217,000	0.96
4	麒麟麦酒	210,000	0.92
4	三井食品	210,000	0.92
4	ジャックル浦島屋	210,000	0.92
7	光行 康明	208,000	0.92
8	野崎 哲也	159,600	0.70
9	落合 一喜	156,000	0.69
9	坂本 聡	156,000	0.69

経営陣

役職	氏名
代表取締役会長	寒川 良作
代表取締役社長	佐藤 誠
取締役副社長 管理部門管掌	光行 康明
常務取締役 執行役員営業本部長	野崎 哲也
取締役	川井 潤
取締役	日野 大平
監査役(常勤)	清水 敏則
監査役(非常勤)	安藤 算浩
監査役(非常勤)	森本 裕文

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会